

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 島根県松江市
本事業の担当部局名 こども子育て部こども政策課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		子育ての日イベント・キャンペーン				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		6,394,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	6,394,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		6,394,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	54,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	54,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	6,190,000	150,000	0	0	0	6,394,000	
	対象経費支出予定額	6,190,000	150,000	0	0	0	6,394,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市総合計画における子育て支援に関する基本目標「ここに生まれてよかった　ここで育ててよかった」と市民が実感できるまち」の実現に向け、経済的負担の軽減に取り組むとともに、切れ目の無い支援体制づくりを積極的に進めている。子育て支援アプリ等を積極的に活用した情報発信を行い、本市での子育てに前向きな気持ちを持ち、「ここに生まれてよかった　ここで育ててよかった」と市民が実感できるまちづくりを推進する。 <本個別事業の位置付け> 本市独自の「子育ての日(11月19日)」を設定し、就学前～小学生低学年の子どもとその家族を対象にした親子で楽しめるイベントと、市内の企業や団体と連携したキャンペーンを通じて、国・県・市の子育て支援施策や民間企業等が取り組む子育て支援事業についての情報発信を行うことで、子育てを応援する施策や取組の認知度の向上を図り、こどももまんなか社会の実現に向けた機運を高めることを目的とした事業である。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育ての日キャンペーン	【実施期間】令和7年11月13日～11月19日(子育ての日を含む前1週間 ※家族の週間と連動) 【対象】市内の企業・団体 【概要】 子育てを応援する取組の実施を呼びかけ、社会全体で子育てを応援する機運を醸成する。 呼びかけの方法については、商工会議所や事業所加盟団体を通じて、市内各団体に協力を依頼する。 【企業・団体に呼びかける取組の例】 ・キャンペーン期間中にノーマル残業デーの設定や休暇取得の促進に取り組み、従業員の時間外労働の縮減と家庭で過ごす時間の確保を行い、ワークライフバランスの推進と子育ての応援を行う。 ・キャンペーン期間中に来店した子育て中の家族向けに、商品の割引やサービスの上乗せを行う。 ・そのほか各社の独自の取組を集約し、市のSNS等で発信することで好事例を模範展開し、さらなる取組の喚起につなげる。					
	2	子育ての日イベント	【実施日】令和7年11月9日(日) 【対象】就学前～小学生低学年の子ども及びその保護者 【概要】 ・親子で参加できるイベントを開催する。 ・令和6年度に満足度の高かった内容(親子参加型のステージ企画、動物ふれあい広場)を中心に、乳幼児が参加できる企画を充実した内容とする。 ・来場者に対して、国・県・市の子育て支援施策や民間企業等が取り組む子育て応援事業についての情報発信を行うことで、イベントを楽しみながら、子育てを支援・応援する取組を知ることができる機会とする。 ・若者世代を運営スタッフとして積極的に起用することで、同世代が乳幼児に触れ合う機会とする。 【民間団体との連携】 ・市主催の子育ての日イベントのほか、民間団体が開催する子ども向けのイベントと広報活動等で相互協力を行い、「＃こどもまんなか松江」をキーワードに、多様な主体が一体となってまち全体でこどもや子育てを応援する機運を醸成する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・子育ての日キャンペーンへの取組を実施した事業所等から従業員アンケートの回収を行ったが、事業所数は目標の200社に対して47社と低い結果となった。 回収に至らなかった影響、業種や従業員規模を分析し、個別に働きかける等、特に従業員数の多い事業所には重点的に取組の働きかけを行い、より多くの世帯に取組を認知していただくことで、社会全体で子育てを応援する機運を高めていく。 ・子育ての日イベントでは、当日は楽しみながら子育て応援への取組を知ってもらえたが、当日のみならず、継続して社会全体で子育てを応援していく気運を高めるため、意識の変化を促すことを踏まえたセミナーを開催する。「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムを同時開催する。								
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	子育て支援策の満足割合(子ども1人以上、40代まで)		%	80(令和8年度)	62.77(令和5年度)			
	年度途中の待機児童数(3月1日時点)		人	0(令和8年度)	1(令和5年度)			
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)				
	合計特殊出生率			1.41				
	婚姻件数		件	775				
	婚姻率			3.99				
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	番号	項目						
	(アウトプット)							
	①	情報発信数:子育ての日イベント来場者数	人	3000	3000			
	②	連携団体数:ワークライフ・バランス推進キャンペーン参画事業所数	社	200	47			
	③							
	④							
	⑤							
	(アウトカム)							
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	96	91			
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-			
	③	結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-			
	④	本事業を通じて社会全体で子育てを応援していく必要があると感じた者の割合	%	90	39			
	⑤							
	⑥							
	⑦							
⑧								

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	島根県松江市	
2. 個票番号・個別事業名	①	子育ての日イベント・キャンペーン

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1		①子育ての日キャンペーン			
2 需用費		子育ての日キャンペーン消耗品	54,000	54,000	
3 委託料		キャンペーン企画運営業務	440,000	440,000	
4		②子育ての日イベント			
5 委託料		○イベント企画運営業務..... 4,850,000円 ○企画協力者謝金..... 600,000円 (謝金の内、親子体操講師派遣業務委託分として) ・謝礼 10万円 ・旅費 25万円 (東京～松江往復、3名(講師・スタッフ)、1泊2日) ・諸経費 25万円(人件費、準備経費、消費税等) 小計 60万円(R5年度実績と同額) ○シャトルバス運行委託費.. 150,000円 ○警備員委託費..... 150,000円	5,750,000	5,750,000	
6 使用料及び賃借料		会場使用料	150,000	150,000	
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
計			6,394,000	6,394,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	54,000	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	54,000	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	6,190,000	150,000	0	0	0	6,394,000
対象経費支出予定額	6,190,000	150,000	0	0	0	6,394,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。